

〈顧客第一主義を貫く〉 福島県白河から 最先端の精密加工品を 世界へ

経営者
インタビュー
INTERVIEW

東北地方の玄関口である福島県白河に複雑形状の切削加工を得意とするサクラテックがある。その充実した設備と技術力で、スピードと高品質を両立させて、顧客の信頼を獲得している。専務である櫻岡敏之は、会社の行動規範「サクラテックスタンダード」を策定して、社員の意識を高め、顧客第一主義のさらなる発展を目指す。



サクラテック 代表取締役専務 櫻岡 敏之

さくらおか としゆき

テックの社長の娘さんで、結婚を契機にサクラテックに入社することになりました。

——その後、サクラテックに戻ったのですか。

櫻岡：当初は右も左もわからず、とにかく一所懸命やるしかありませんでした。2000年前後に私の意見で高価なマシンを導入したのですが、ITバブルの崩壊で需要の見込みは大はずれ。マシンは稼働できなくなり、その後、会社の業績は徐々に回復していったのですが、2002年には関連の食品会社に異動になり、年末年始は高速道路のSAで栗の販売をしていました。経験のためとはいえ、そのときは本当に辛かったですねえ。

——その後、サクラテックに戻ったのですか。

櫻岡：2002年4月28日にサクラテックに戻されました。そこで「見返してやる」と決意を固めたのです。とにかく勉強しようと思いい、外部の研修やセミナーなどに積極的に参加するようになりました。会社経営に関わる経営哲学から基本的なビジネスマナーまで、すべてを学びました。

社内改革で 社員の意識を変えていった

——それから社内の意識改革に着手されるわけですね。

櫻岡：そうですね。「社内で同じ価値観が共有されていない」と入社以来、ずっと思っていました。でも当初は言えませんでした。でもサクラテックに戻ってからは、セミナー

SACRA-TECH MESSAGE

あらゆる仕事の原点は商売です。
お客さまのおかげでサクラテックが
活かされていることを肝に銘じ、
お客さまに喜んでいただける対応を
第一に考えています。



——櫻岡さんの仕事のやりがいは何ですか。

や研修を通じて深めた自信をもとに、自分の考えを少しずつ社員に伝えるようにしました。たとえば、電話の受け方ひとつでも仕事への意識は変わってくるものです。小さなこととの積み重ねによって、社内で同じ価値観を共有する方向に持っていくのです。

また、2004年に「サクラテックスタンダード」という社内の行動規範を作りました。その半年後くらいから社員の意識が変わってきたと思います。私自身がその行動規範に支えられることも多々あります。

——櫻岡さんの仕事のやりがいは何ですか。

——福島県白河という土地で働く良さって何ですか。

櫻岡：リフレッシュできる自然がいっぱいあることですね。近くの那須高原にはスキーやテニスの施設が充実していますし、温泉もたくさんあります。東京と比較すると通勤も楽ですから、仕事の密度が高く住みやすくて環境の良いところが一番だと思います。

——サクラテックの目標を教えてください。

あらゆる仕事の原点は商売

櫻岡：社員が成長したときは本当にうれしいですね。たとえば、製造部門の課長が外部の研修をきっかけに大きく変わったケースがあります。研修から戻ってからは、業務改善や製造管理の工夫などを積極的にを行い、組織を一変させたのです。「そこまでデキルようになったか」と感動を覚えました。

自然環境に恵まれた 住みやすく働きやすい土地

——多くの新卒学生を採用されていますが、その理由は何ですか。

櫻岡：2007年度は16名の新卒採用が決まっています。若い人は吸収力がありますし、社風になじみやすいので長期的な視野から新卒採用に力を入れています。若いからといっても不利なことはなく、業績評価を待遇にすぐに反映します。年功序列ではありませんから、22歳で主任になったケースもあります。

——会社として大事にしていることは何ですか。

櫻岡：あらゆる仕事の原点は商売だということです。お客さまがあつてサクラテックがありますから、お客さまに喜んでいただける対応を一番に考えています。

例えば、お見積りはご依頼をいただいた時点から24時間以内に必ずお届けします。高い技術とコストパフォーマンスのよい設備がありますから、納期やコストも他社には負けないと自負しています。

——最後に就職を前にした学生にアドバイスをお願いします。

櫻岡：人事担当者から社風を感じとって、自分の生き方や性格に合う会社を選択すればいいと思います。簡単に言うとう人事担当者との話が合う会社を選ぶことですね。話が合うとは価値観や社風が自分に合うことに通じますから。

強みは複雑形状の切削加工と総合的な対応力

——まず御社の事業内容について教えてください。

櫻岡：サクラテックは精密部品の切削加工をしており、特に複雑な形状の精密部品を得意としています。対象となる分野は通信、医療、半導体、航空宇宙など幅広く、日本のほぼすべての大手電機メーカーに供給しており、欧米メーカーにも納入実績があります。1つの分野や会社にかたよることのない事業展開を心がけています。

——サクラテックの強みは何ですか。

櫻岡：技術力はもちろんですが、充実した設備を背景にした総合的な対応力の高さが強みだと思います。10年以上前からマシンの多軸化を図り、3000万円以上する3軸以上のマシンを60台以上、自己資本で所有しています。これだけの設備を持つ企業は、それほど多くはありません。充実した設備のおかげで、大量の仕事に対応しながら、質の高い製品をスピーディーに供給できるのです。

「見返してやる」に 勉強に明け暮れる

——櫻岡さんは、もともと会社経営に関心があつたのですか。

櫻岡：大学のときは、公認会計士が行政書士として独立したい、という気持ちがありました。私の実家がレストランなど数店舗を営んでおり、経営を間近で見えてきましたから、その下地があつたのかもしれません。実は私は娘婿なんです。高校時代からつきあっていた今の妻がサクラ



若い社員たちの活気が溢れる工場内

また2007年4月に東京営業所を開設するのですが、その狙いは首都圏のお客さまへの対応スピードを迅速にすることにあります。

——最後に就職を前にした学生にアドバイスをお願いします。

櫻岡：人事担当者から社風を感じとって、自分の生き方や性格に合う会社を選択すればいいと思います。簡単に言うとう人事担当者との話が合う会社を選ぶことですね。話が合うとは価値観や社風が自分に合うことに通じますから。

The Management Data File 経営者データファイル

お名前 櫻岡 敏之
生年月日 1973年3月15日
福島県生まれ
身長 175cm
体重 73kg
平均睡眠時間 5時間
平均起床時間 午前6時

趣味 ゴルフ 野球
乗っている車 エスティマ
家族 妻、長男、長女
今までに訪れた国 3カ国
購読雑誌 日経ビジネス
今日の財布の中身 38,000円
好きな食べ物 肉、寿司
嫌いな食べ物 なし

会社概要 株式会社 サクラテック

所在地 ● 福島県白河市中町8
設立 ● 1947年4月
資本金 ● 1,000万円
事業内容 ● 通信、医療、宇宙航空、半導体に用いる精密部品の切削・加工
従業員数 ● 80名
URL ● <http://www.sacra-tech.co.jp>



就職情報は
コチラ